|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中学校　外国語科　単元デザイン | | | | | | | | |
| 単元名 | | | | | | | 学年 | １学年 |
| ONE　WORLD　English Course 1  Lesson 5 「中華街に行こう」 | | | | | | | 生徒数 | ２３名 |
| 授業者 | 野村　知未 |
| １　単元の目標　[★](file:///\\ls-wxl1b8\tokati_k\05%20研究に関わる内容\02%20共同研究\2020\02%20共同研会議資料\200827　第一回会議\単元デザインセット\3年　国語　教育課程.xlsx) | | | | | | | | |
| ほかの人やものについて説明したり，質問したり応答するやりとりをすることができる。  ※主な言語材料…①一般動詞の使い方（三単現）  【主な領域別の目標】①話すこと［やりとり］-ア，書くこと-イ | | | | | | | | |
| 知識・技能 | | | 思考・判断・表現 | | | 主体的に学習に取り組む態度 | | |
| 第三者について説明したり質問したりする際の文の特徴やきまりを理解している。（W）友達やものなどについて，事実や自分の考え，気持ちなどを整理し，三単現の文を用いて正確に書く技能を身に付けている。（W） | | | 第三者について説明するために，人やものについて，伝えたい情報や気持ちを整理して，簡単な語句や文を用いて即興で話したり，やり取りをしたりしている。（SI）  **L:聞く　R:読む　W:書く**  **SI:話すこと［やりとり］ SP:話すこと［発表］** | | | 第三者について説明するために，人やものについて，聞き手に伝わるように話したり，話し手が伝えたいことを理解しようとしたりするなど，相手に配慮しながら，コミュニケーションを図ろうとしている。（SI） | | |
| ２　単元で働かせる「見方・考え方」　[★](file:///\\ls-wxl1b8\tokati_k\05%20研究に関わる内容\02%20共同研究\2020\02%20共同研会議資料\200827　第一回会議\単元デザインセット\見方・考え方一覧　.xlsx) | | | | | | | | |
| ・他者との関わりに着目して，ほかの人やものについて説明したり，質問したり応答したりする方法や，提案したりする方法を既習の知識と関連付けてより深く理解する。  ・外国語やその背景にある文化を理解して，コミュニケーションを行う目的や場面，状況等に応じて，情報を整理しながら考えなどを形成し，再構築する。 | | | | | | | | |
| ３　単元における「学習課題」 | | | | | | | | |
| 【単元の学習課題】  　留学先の友達に，大切な家族を紹介しよう | | | | | | | | |
| ４　主体的・対話的で深い学びの実現に向けた具体的な子どもの姿と手立て | | | | | | | | |
| 主体的な学び　[★](file:///\\ls-wxl1b8\tokati_k\05%20研究に関わる内容\02%20共同研究\2020\02%20共同研会議資料\200827　第一回会議\単元デザインセット\子どもの姿と手立て一覧　主体的な学び.xlsx) | | | 対話的な学び　[★](file:///\\ls-wxl1b8\tokati_k\05%20研究に関わる内容\02%20共同研究\2020\02%20共同研会議資料\200827　第一回会議\単元デザインセット\子どもの姿と手立て一覧　対話的な学び.xlsx) | | | 深い学び　[★](file:///\\ls-wxl1b8\tokati_k\05%20研究に関わる内容\02%20共同研究\2020\02%20共同研会議資料\200827　第一回会議\単元デザインセット\子どもの姿と手立て一覧　深い学び.xlsx) | | |
| ・第三者について説明したり，提案したりする活動を通して，疑問を生み出し，課題につなぐ場の設定をする。  　見通しをもつ  課題の解決に対する目的意識を明確にもっている。  ・パフォーマンステストに向けて目的意識や相手意識が明確な課題の設定をする。  振り返って次へつなげる  得られた解や学びの過程を自ら見つめ直そうとしている。  ・自己の変容を自覚する場の設定や助言を行う。 | | | 協働して課題解決する  解決策につながる情報を共有している。  ・ペアで考えたり，話したりする場面を設定する。  ・教え合うことで，課題の解決につなげるようにする。  標識 が含まれている画像  自動的に生成された説明  思考を表現に置き換える  考えを自分の表現で伝えようしている。  ・学習した知識を活用する「話す」「書く」活動の場面を設定する。 | | | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  知識・技能を習得する  解決のために，既習事項や経験と重ね合わせたり，つないだりしている。  ・複数の考えを比較・関連付けする場面の設定をする。 | | |
| ５　単元の指導と評価の計画（全１０時間） | | | | | | | | |
| 時間 | 具体的な  子どもの姿 | 学習課題（◆）　主な学習活動（○） | | | 評価の観点【】　評価規準 | | | |
| １ |  | Part 1  ◆ほかの人やものについて説明することができる  ○友達の日課について質問し，第三者に説明する。 | | | 【知】第三者について説明する際の文の特徴やきまりを理解している。（L）  （観察・ワークシート） | | | |
| ２ | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | Part 1  ◆ほかの人やものについて説明することができる  〇アヤとメイの会話から，ストリートミュージシャンについて理解する。 | | | 【技】本文を読んで，文章の概要を捉えることができる。（R）（観察・ノート） | | | |
| ３ |  | Part 2・３  ◆ほかの人やものについてたずねたり，説明したりすることができる  〇人物あてゲームを通して，質問したり，説明したりする。 | | | 【知】第三者について質問したり，否定したりする際の文の特徴やきまりを理解している。（L）  （観察・ワークシート） | | | |
| ４ | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | Part 2  ◆ほかの人やものについてたずねることができる  ○ケンタがボブのお父さんについて質問していることについて理解する。 | | | 【技】本文を読んで，文章の概要を捉えることができる。（R）（観察・ノート） | | | |
| ５ | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | Part 3  ◆ほかの人やものについて説明することができる②  ○中華街へ行くためのやり取りを理解する。 | | | 【技】本文を読んで，文章の概要を捉えることができる。（R）（観察・ノート） | | | |
| ６ | 標識 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | Task  ◆友だちを紹介しよう  〇ペアでインタビューしたことを参考に，友だちについての情報を書いて説明する。 | | | 【知・技】友達や家族，ものなどについて，事実や自分の考え，気持ちなどを整理し，三単現の文を用いて正確に書く技能を身に付けている。（W） | | | |
| ７ | 標識 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | パフォーマンステスト  ◆大切な家族を紹介しよう  ○留学先の友達に，大切な家族を紹介しよう。 | | | 【思・判・表】第三者について説明するために，人やものについて，簡単な語句や文を用いて即興で話している。（SI）  【主】第三者について説明するために，人やものについて，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。（SI）  （パフォーマンステスト） | | | |
| ６　細案　授業実践　（１／７時） | | | | | | | | |
| 本時の目標 | | | | 評価規準 | | | | |
| 三人称単数現在形（肯定文）の文の特徴やきまりを，日課を聞いたり，伝えたりして理解することができる。 | | | | 【知】第三者について説明する際の文の特徴やきまりを理解している。（L）（観察・ワークシート） | | | | |
|  | 具体的な子どもの姿  学習課題（◆）　主な学習活動（○） | | | 頭の中の脳見方　　　　考え方  （　　）教師の手立て | | | | |
| 振り返る  探求する  見通す | ***○単元を確認する。***  　見通しをもつ  課題の解決に向けた自分の思いや願いをもち，進んで解決しようとしている。  ***○日課のフレーズの意味確認と発音練習をする。***    ***○オーラルイントロダクション***  ***○今までの違いについて考える。***  ・動詞に「ス」や「ズ」の音がついている。  ・第三者のことについて話している。  ***○課題を確認する。***  ◆学習課題　「ほかの人やものについて説明しよう」  ***○三単現のルールについて確認する。***  ・主語が3人称  ・主語が単数（１人，１つ）  ・現在形  ・sやesのつけ方と発音  Activity 1  ***○日課を聞いて，時刻を書く。***  Activity 2・３  ***○ペアになり，お互いの日課の時刻を質問し，別の相手に伝える。***    協働して課題解決する  解決策につながる情報を収集している。  Activity ４  ***○Activity ３の活動で伝えたことを書く。***  ***○振り返りシートを記入する。***  ***○振り返りを交流する。***  ***○次時の確認をする。*** | | | シラバスを配布し，単元のゴールをイメージするために，パフォーマンス課題のモデルを示す。    ・日課の表現を使い，主語を1・2人称から3人称に置き換えた表現を使う。  オーラルイントロダクションを通して，既習事項との違いに疑問を生み出し，課題につなぐ場の設定をする。    頭の中の脳第三者について説明する時のきまりの特徴に着目し，既習の知識と関連付けて考える。  今までとの違いは何かな  ・パワーポイントを活用して既習事項を振り返りながら，きまりについて整理できるようにする。  ・ペアで考えたり，練習したりする場面を設定する。  ・ワ―クシートを使って整理できるようにする。  ・活動を通して，理解を深められるよう机間巡視したり，助言したり。　　　　　　　　　　（T.T.）  頭の中の脳  　　既習事項との使い分けができるようにする。  目の前の相手にどう質問したらいいかな  ペアで考えたり，話したりする場面を設定する。  教え合うことで，課題の解決につなげるように  する。  ・相手に日課を質問する時と，第三者について  説明する時の言語材料を使い分けることが  できるよう支援する。  ・分かったこと，困ったことなどについて書き，  本時を振り返り，振り返ったことを全体で交流す　　場面を設定する。 | | | | |
|  |
| ６　細案　授業実践　（４／７時） | | | | | | | | |
| 本時の目標 | | | | 評価規準 | | | | |
| 本文を読んで，ケンタがボブのお父さんについて質問していることを捉えることができる。 | | | | 【技】本文を読んで，文章の概要を捉えることができる。（R）（観察・ノート） | | | | |
|  | 具体的な子どもの姿  学習課題（◆）　主な学習活動（○） | | | 頭の中の脳見方　　　　考え方  （　　）教師の手立て | | | | |
| 見通す  探求する  振り返る | ***○スモールトークに取り組む。***  ***○課題を確認する。***  ◆学習課題　ほかの人やものについてたずねことができる  ***○新出単語の確認をする。***  ***○リーディングポイントを確認する。***  ***○教科書を見ないで本文を聞く。***  ***○教科書の内容について聞き取れたことをペアで確認する。***    協働して課題解決する  解決策につながる情報を収集している。  ***○教科書を見ながら本文を聞く。***  ***○教科書の音読練習に取り組む。***  ***○リーディングポイントの解答をする。***  ***○本文のキーセンテンスや本文訳を確認する。***  ・Does your father speak Japanese?  ・Does he have Japanese friends?  ***○ボブのお父さんについて他の質問を考える。***  ・Does he like Japanese food?  ・What does he do on Sundays?  ・Is he good at cooking?  知識・技能を習得する  解決のために，既習事項や経験と重ね合わせたり，つないだりしている。  置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  ***○自己評価シートを記入する。***  ***○次時について確認する。*** | | | ・Do you ～？を用いた表現と第三者について説明する表現の復習を兼ねて取り組む。  ・「Q」Does Bob’s father know Japanese words?  「Q」Does Bob’s father have Japanese friends? を提示する。  ・ペアで交流しながら，本文内容の概要を捉える活動を繰り返し設定する。  教え合うことが，課題の解決につなげるように  する。  ・ノートに整理できるようにする。    コミュニケーションを行う目的や場面，状況等に応じて，相手に十分配慮したりする  どんな質問をすることができるかな  ・ふさわしくない質問を例示する。  　-Does he speak English?  -Does he speak Japanese?  -Is he from America?  複数の考えを比較・関連付けする場面を設定する。  ・分かったこと，困ったことなどについて書き，  本時を振り返る場面を設定する。 | | | | |
|  |
| ６　細案　授業実践　（７／７時） | | | | | | | | |
| 本時の目標 | | | | 評価規準 | | | | |
| 自分の大切な家族について，留学先の友達に紹介することができる。 | | | | 【思・判・表】第三者について説明するために，人やものについて，簡単な語句や文を用いて即興で話している。（SP）  【主】第三者について説明するために，人やものについて，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。（SP）（パフォーマンステスト） | | | | |
|  | 具体的な子どもの姿  学習課題（◆）　主な学習活動（○） | | | 頭の中の脳見方　　　　考え方  （　　）教師の手立て | | | | |
| 振り返る  探求する  見通す | ***○課題を確認する。***  ◆学習課題　自分の大切な家族について，留学先の友達に紹介しよう。  **○*パフォーマンステストの内容ややり方を確認する。***    　見通しをもつ  課題の解決に向けた自分の思いや願いをもち，進んで解決しようとしている。  ***○ルーブリックを確認する。***  ***○パフォーマンステストに取り組む。***  標識 が含まれている画像  自動的に生成された説明  思考を表現に置き換える  考えを自分の表現で伝えようとしている。  ・留学先の友達役の先生と別スペースにて実施する。    ***○実施前は，ワークやプリント学習をする。***  ***○実施後は，自己評価を行ったり，話した内容を英文に書いたりする。***  ***○振り返りシートを記入する。*** | | | パフォーマンステストに向けて目的意識や相手意識が明確な課題の設定をする。    頭の中の脳  　　 他者との関わりに着目し，相手を意識する。  どんなことに注意したらいいかな  【条件】  １　好きなことやスポーツや音楽などすることについて述べている。  ２　その人に対する気持ちや性格を述べている。  ３　相手の家族についてたずねたり，質問に答えたりしている。  【ｂ基準】   |  |  | | --- | --- | | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | | 大切な家族について説明するために，３つの条件を満たしてやり取りをしている。 | 大切な家族について説明するために，３つの条件を満たしてやり取りをしようとしている。 |     学習した知識を活用した「話す」活動の場面を設定する。  ・「話す」活動から「書く」活動へつなげる。  ・分かったこと，困ったことなどについて書き，  本時を振り返る場面を設定する。 | | | | |